

回覧

2022 年 4 月 吉日

朝の NHK ラジオ体操 —参加者募集—

(健康生きがいづくり/高松公園)

一日の始まりに朝からラジオ体操をしませんか。健康づくりに興味を持っている人、体力の低下が少し気になりはじめた人などは、この機会に

一度、高松公園に来て朝のラジオ体操を経験しませんか。

朝のラジオ体操を継続、習慣化することが健康につながります。

【対象者】宮竹学区にお住まいの方

【日時】毎朝午前 6 時 30 分～6 時 40 分

【場所】高松公園(遊具のある広場)

【期間】一年中

【主催者】高松夢公園体操会

回 覧

令和4年度 第1回

宮竹学区 ティスコン大会

宮竹学区体育振興会
令和4年4月2日発行

参加者募集

日 時 : 6月12日(日)開会式8時45分

集合時間: 8時30分

場 所 : 宮竹小学校体育館

参加資格: 宮竹学区居住者

競技内容: トーナメント戦(予選はリーグ戦)

ティスコン→6人で交代制

☆大会当日メンバー表を本部に提出して下さい。

競技進行: 午前中ティスコン

規 則: 静岡市交流大会規則採用

指定練習日

5月26日(木) 19:30~21:00

高松1、高松2、宮竹1・2

6月 2日(木) 19:30~21:00

敷地1、敷地2、下島北

参加希望者は、別紙に氏名・住所を記入して下さい。

体育委員名

電 話

宮竹学区ディスコン大会

参加者募集

参加希望者は、氏名・住所を記入して下さい。

< ディスコン >

NO	氏 名	性別	住 所	電話番号
1		男・女		
2		男・女		
3		男・女		
4		男・女		
5		男・女		
6		男・女		
7		男・女		
8		男・女		
9		男・女		
10		男・女		

◎ 大会当日は、メンバー表を大会本部に提出して下さい。

婦人会 子ども会 役員 様

2022年 4月 22日

宮竹学区社会福祉協議会

会 長 松井 誠司

たけっこサロン担当

石川 富美江

“たけっこサロン”のボランティア募集について

日頃は、婦人会 子ども会 役員の皆様には、“たけっこサロン”の活動にご理解ご協力を頂き、ありがとうございます。

ここ1～2年はコロナウイルスの拡大状況により、思うように活動できなかつたこともありましたが、コロナ禍だからこそ“たけっこサロン”の意義も大きいことを実感しました。

つきましては、本年度もたけっこサロンを実施するにあたり、ボランティア活動に可能な範囲で参加頂きたく存じます。

1. 年間予定表について

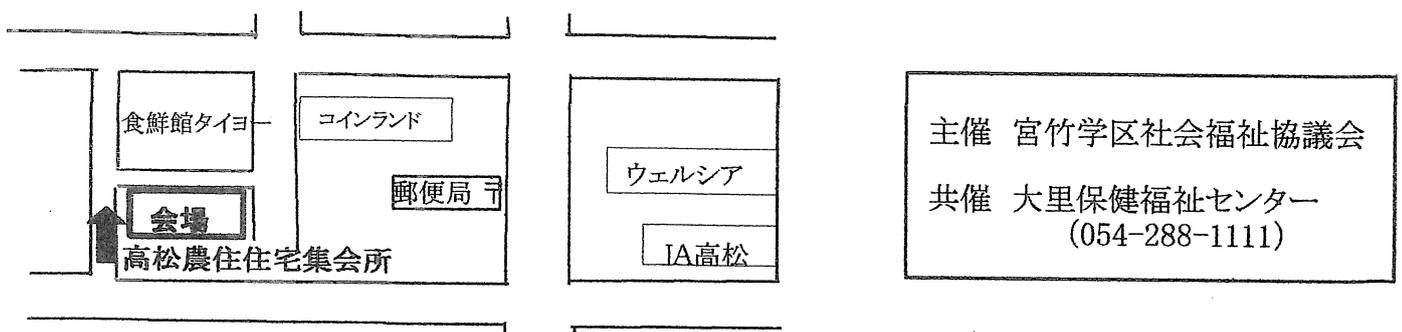
年 月 日	曜 日	内 容	時 間	
2022年	5月10日	火曜日	ふれあい遊び・エプロンシアター・ママと一緒に絵本タイム・誕生会	10時 から 11時
	6月14日	火曜日	保健師・栄養士の話・育児相談・身体測定・誕生会	
	7月12日	火曜日	ふれあい遊び・からくり絵本・誕生会	
	9月13日	火曜日	ふれあい遊び・保健師の話・育児相談・身体測定・誕生会	
	10月11日	火曜日	ふれあい遊び・ママと一緒に絵本タイム・ペープサート・誕生会	
	11月 8日	火曜日	保健師の話・歯科衛生士の話・育児相談・身体測定・誕生会	
	12月13日	火曜日	クリスマス会・サンタさんと遊びましょう・誕生会	
2023年	2月14日	火曜日	保健師の話・育児相談・身体測定・鬼たいじゲーム・誕生会	

2. 申し込みについて

参加して頂ける方は、氏名・町名・電話番号・希望月日を各会長様にご連絡ください。

5月末ごろまでをお願いします。

※ 会場略図



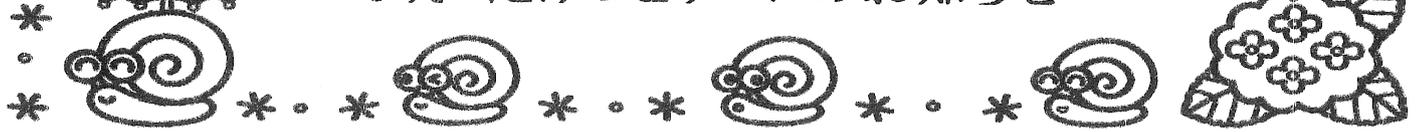
回 覧



* . * . * . * . * . * . * . * . * . *

宮竹学区

6月 たけっこサロンのお知らせ



2022・4・22

たけっこサロンは、子育ての喜びや、時には心配事を皆で分かち合う場所です。温かな繋がり
の輪を広げていくなかで、お子さんが興味を持って楽しむことを一緒に探しませんか！
皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

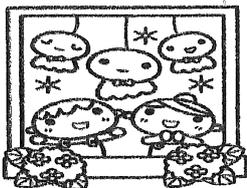
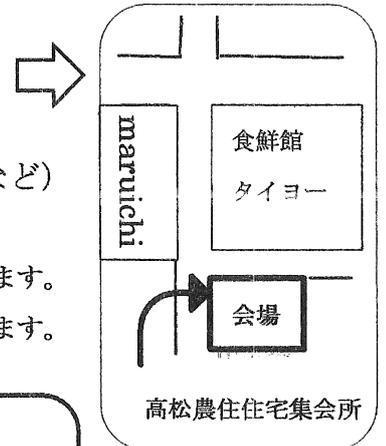
コロナ禍において、皆さんに安心して集ってもらえる場となるよう、会場づくりにおいては
消毒・換気を適切に行い、3密(密接・密閉・密集)を避けるよう充分配慮します。又、マスク着
用及び手指の消毒を徹底するよう心がけて行きます。

参加を希望される方は開催日前日までに、下記参加申し込先へ電話予約を入れてください。
不在の時は、留守番電話へ電話番号・氏名・町名を入れておいて下さい。後で連絡します。
先着順で親子10組とさせていただきます。(3密への配慮のため人数制限をさせていただきます)

※(参加申し込み先 ☎ 054-237-2276 主任児童委員 石川)

日 時 2022年6月14日(火) 午前10時～11時
場 所 高松農住住宅集会所 (駿河区敷地一丁目21-12)
対 象 0歳児～未就園のお子さんご家族(大人はマスク着用)
持ち物 お子さんに必用なもの(オムツ・着替え・バスタオルなど)
親子の水分補給に必要なもの

当日は、問診票によりお子さんの健康チェックをさせていただきます。
親子共に検温を済ませて来て下さい。体温計は会場にもあります。



…楽しく遊びましょう…

☆ふれあい遊び・カンガルーのあかちゃん…他
☆保健師・栄養士のお話し・育児相談・身体測定
☆誕生会(6月生まれ)“たんじょうびおめでとう”

※コロナウィルス感染状況によって活動内容変更又は活動休止を
させていただきます。ご承知おきください。

【育児相談は、3名とさせていただきます。】

【主催 宮竹学区社会福祉協議会 ・ 共催 大里保健福祉センター 054-288-1111】
問い合わせ先：主任児童委員 石川 富美江 (054-237-2276)

宮竹っ子

令和4年度静岡市立宮竹小学校 学校だより

4月号 令和4年4月15日 家庭数配布

“進んでかわる子”をめざして新生宮竹小のスタートです！

4月からより松野小学校から本校に赴任いたしました校長の伏見と申します。山の学校から海の近くの学校へ期待に胸膨らませて着任致しました。どうぞよろしくお願い致します。

新型コロナウイルス感染症のため、様々なことが影響を受けて3年目となり

ます。本校でも先日の入学式は縮小して実施し、始業式はリモートで行いました。若者への感染も広がり、感染の状況は好転していません。今しばらく感染防止のための対策や、学習活動、学校行事などの見直し等が必要かと思われまます。ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

コロナ禍で大切なこと。それは、「工夫すればできること」は何か、「どのようにしたらできるか」

という見方考え方で、いろんなことを進めていくことです。生活は自粛せざるをえなくとも、夢や希望まで自粛することはありません。未来ある子どもたちのために、今できることは何か？みんなて手を携えて前を向いて進んでいきましょう。

ご家庭におかれましては、引き続きの体調管理、検温などの継続をお願いいたします。しかしながらどんなに対策をしても感染したり、濃厚接触となったりすることがあります。お子様やご家族様の体調が心配なときはご連絡ご相談いただきたいと思っております。落ち着いて対処していきましょう。

さて、令和4年度の宮竹小学校の子どもたちのために“大切にしたいこと＝重点目標”を“進んでかわる子”としました。始業式で子どもたちには、いろいろなこと、あいさつや勉強、運動などいろいろなことに何でも進んでかわってほしい、とお話しました。そして「優しく気持ちよい人」「いっぱい勉強して賢い人」「仲間とともにたくましい人」になってほしいとお願いをしました。毎朝、校門で掃除をしていると元気な挨拶を交わしてくれる人が大勢います。新しい担任の先生と張り切って授業に取り組む子どもたちや下級生をサポートする頼れる高学年の先輩たちの姿など、この10日あまりでも、様々な素晴らしい姿をいろいろなところで見せてもらっています。

令和4年度、コロナ禍であっても、様々なことに「進んでかわり」「自分で相手も大切にすることを優しい宮竹の子ども」に成長していただきたいと思います。

また、南中グループで取り組む小中一貫教育、一人1台の端末を活用するGIGAスクール構想、遠級指導教室、特別支援学級を核にした特別支援体制の充実など、子どもたちのために宮竹小学校でも、さらなる教育の充実を図っていきたいと思っておりますが、まずは落ち着いた日常生活からですね。どうぞ今年度の宮竹小学校をよろしく願っています。

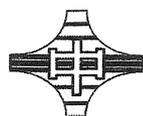
校長 伏見倫也



※既にお手紙で周知しましたが下記の点よりしくお願いします。

⇒運動会（スポーツイ）…当初予定の6/4（土）から6/2（木）に変更。

⇒低中高学年の集団ごとに時間差開催。参観者人数制限で実施。休業日、弁当日等も変更。
⇒今後の感染状況によって変更が生じる可能性があります。他の行事等も同様です。



言葉で伝え合おう

令和4年4月7日
静岡市立南中学校
学校便り4月号

「『おはよう！』率60パーセント」

校長 長尾 剛史

4月7日より令和4年度が始まりました。今年度は、静岡市の教育施策である「第Ⅱ期教育振興基本計画」の重点的な取り組み、「静岡型小中一貫教育」が本格的に始まる年です。学校だよりで何度となくこの話題を取り上げてきましたが、南中学校グループは、大里東小、宮竹小、大谷小、久能小の4小1中で、施設分離型の小中一貫教育を展開してまいります。ここで教育構想の概要を紹介します。

[南中グループの小中一貫教育]

①南中グループ学校教育目標

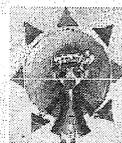
「切り拓け たくましく 心ゆたかに」

②南中グループが目指すコンセプト

「タフでつよい人」づくり

③南中グループが取り組む軸となる教育活動

※各校のマスコットキャラクターです



「あいさつ」や「道徳教育の充実」を学校風土の土台とし、特別活動や探究に取り

組むことで、資質・能力である「思考したことを発信する力、表現力を高める教育

活動」を展開する。

【具体的な取り組み】

○生徒会活動の充実

「駿風祭」「生徒大会」「あいさつ活動」「地域貢献」など

○学区や本市の教育資産を活用した探究

1年「学区応援団」「インターン」 2年「エンジン」 3年「探究修学旅行」

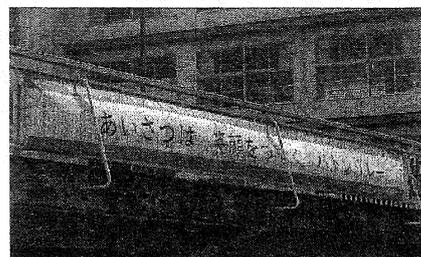
○学区とのつながり

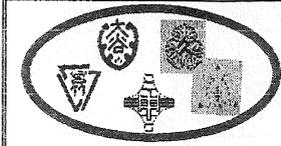
しずおか学としての「防災学習」



今後様々な場で、小中一貫教育にかかわる情報を提供してまいります。また、軸となる教育活動につきましては、保護者や地域の皆様方にご協力いただきたいと思います。その際は宜しくお願い致します。

さて今年最初の学校だよりとして、学校風土の土台となる取り組み「心かようあいさつ」について話をします。朝の登校時間、私は生徒昇降口の外に出て生徒を出迎えるようにしています。雨風が強い日は厳しさを感じますが、待ち伏せてのあいさつが性に合わなく外に出ます。そんな朝、あることに気付きました。それは私が、「おはようございます」と声を掛けている生徒と、「おはよう」と声を掛けている生徒がいるということです。無意識でしたが「ハッ」としました。そして気付きました。無言で私の前を通過しようとする生徒には「おはようございます」と声を掛け、先に「ペコッ」と会釈して通る生徒や「おはようございます」と言う生徒には「おはよう」と口にしていました。反射的に、あいさつを先にしてくれた生徒に「ありがとう」という気持ちを込めて「おはよう」と言っていたのです。おまけに私は嬉しくて「ニコッ」と笑みまで見せていたかもしれません。当然、私に「おはようございます」を言いやすい人間関係の生徒と、そうでない生徒がいます。そこで1日の「おはよう」を言った数を数えると、その割合が60%程度であることが分かりました。儀礼としてあいさつを教えることも大事ですが、「仲間意識のある温かなあいさつが南中らしい」と私は思うのです。私自身の「心温まるあいさつ」が未熟と反省しました。今年は「私のおはよう率」を上げていきます。





切り拓け たくましく 心ゆたかに

令和4年4月8日

4月号

担当校：南中学校

◎令和4年度に取り組む5つの教育活動（昨年度より継続）

- ① 家庭学習習慣と計画的な学習の充実 「家庭学習の手引き」「計画帳の活用」など
- ② 心かようあいさつ活動の充実 「発達段階に応じたあいさつの質の向上」など
- ③ 児童・生徒理解につながる教育活動の充実 「児童・生徒情報の共有と活用」など
- ④ 総合的な学習で取り組む「しずおか学」としての防災学習 「計画的な防災学習を実施」
- ⑤ 心豊かな道徳教育の充実

4月号では取り組み⑤の「道徳教育」についてお伝えします。

南中グループ小中一貫教育経営構想 特色8
「道徳教育の充実」

令和3年度南中グループでは道徳授業の中に「自分だったら・・・」を考える場面を設定することを共通して取り組んでまいりました。道徳教材に出てくる人物の葛藤やジレンマを客観的に捉えるのではなく、「自分ごと」として考えることによって、道徳的価値を深めることをねらいとしました。授業内では「自分だったらこんな風に考える」ことを、仲間と意見交換をし、多様な価値観があることに気づくことができました。この取り組みの成果として、全校道徳や全校スピーチのような場面でも、自分の意見を発信することができる児童生徒が増えています。また、道徳の授業だけでなく、学活や帰りの会などで教師が「あなただったら？」という問いかけをすると、「自分だったら・・・」という言葉が返ってくるようになっています。

しかし、自分と違う意見に対して理解できず、受け入れることができないと感じる場面も見られます。また、「自分ごと」として捉えても発信力が弱く、自分の意見を他者から肯定も否定もされないまま終わる児童生徒も見られます。そのため、令和4年度は、しなやかな心をもつ「タフな人」を目指し、「自分ごと」の考えを発信・交流する場を増やし、他者の考えや価値を受け止める経験を通して、他者から何を言われても折れない心を育みたいと考えています。この姿を目指してグループ内の教職員は、「自分ごと」として捉えた考えを発信する場を授業内のどこに位置づけるか明確にして取り組みます。また、ICT機器を活用し、自分の意見を発信しやすしたり、グループ内でオンライン授業を行ったりして、多様な価値や考えを共有できるようにしていきます。

◎令和4年度 軸となる取り組み 南中グループ小中一貫教育経営構想 特色4

「あいさつ」や「道徳教育の充実」を学校風土の土台とし、特別活動や探究に取り組むことで、資質能力「思考したことを発信する力、表現力を高める教育活動」を展開し、「心臓部」に位置づける。

南中グループでは地域・社会教材を活かした探究学習を通して、仲間、地域、社会と「つながる力」を高めていきます。南中学校では昨年度から「南中学区応援団」、探究プログラム「インターン」「エンジン」に取り組み、地域のお店を紹介したり、中学生が考えた新しい商品や企画を提案したりするなど、主体的な活動を行っています。各小学校でも地域の良さや防災学習を通して、地域に愛着をもつ子どもを増やしていきます。また、今年度から、統括学校協働推進委員さんに、南中学区の中にある、小学生の社会科見学の場所や中学生の職場体験場所などと交渉をして、探究・体験学習に役立つ場所のガイドづくりにご協力いただくこととなります。